

観光経済新聞社賞

長野県旅館ホテル生活衛生同業組合青年部 戸倉上山田支部

タイトル 戸倉上山田 芸妓ガイドと裏小路開発 賑わい再び温泉地づくり事業

一般部門

温泉街をひとつのアミューズメントと考え、「懐かしさ」をテーマに4つの部会を同時に進め、賑わいの創出と温泉街の活性化に取り組みました。芸妓と個人客のふれあいをもち芸妓文化の活性化を図るため、芸妓観光ガイドを展開。勉強会を6回開き、ガイドを実施しました。裏小路の再開発では、14軒の店舗に和風の統一看板を掲示、ライトアップを行うなど昭和レトロをテーマにした小路を創出し継続的な発展を目指しています。そのほか10軒の宿でのギャラリー開設、地域自慢の商品をマップで宿泊客に紹介するなど「歩いて楽しい温泉街」を目指しています。



朝日タイムズ社賞

宮城県旅館ホテル生活衛生同業組合青年部 東鳴子支部

タイトル 山守り湯治 百年計画

一般部門

いま懸念されている森林の荒廃は、旅館ホテル業界にとって命ともいえる温泉に悪影響を及ぼします。我々はこの現状を踏まえ、持続可能な地球および地域社会を目指して「山守り湯治」を行いました。我々青年部員の先導のもと、地域住民や湯治客を対象に東鳴子温泉の中心にあるカネコ山で山道の整備、間伐、植樹、キノコの植菌および収穫などを実施。参加者は、作業後に温泉で心身を癒やし、未来の美しい山への思いをはせたのではないのでしょうか。地元の林業家や宮城県から協力をいただき、スムーズに展開できたことで初年度は目標達成できました。



トラベルニュース社賞

岐阜県旅館ホテル生活衛生同業組合青年部 下呂支部

タイトル 先進的健康推進地域づくり賞

一般部門

下呂温泉は日本三大名湯のひとつとして「美人の湯・美肌の湯」をアピールしてきました。最近滞り宿泊希望のお客様が徐々に増えてきています。このような中、我々は「美容と健康保養」「湯治」に着目し、「健康保養温泉地づくり委員会」を立ち上げました。平成16年11月より約30回にわたり委員会、講習会、ワークショップなどを各種青年団体のご協力のもと実施しました。今年度も継続的の事業として発展を進め、今秋にはNPO法人を立ち上げて「下呂温泉の美容と健康保養のまちづくり」事業にまい進していきます。



旅行新聞新社賞

長野県旅館ホテル生活衛生同業組合青年部 渋・湯田中支部

タイトル 地域の元気・魅力づくり事業「温泉すご六 大湯めぐり」

一般部門

湯田中・渋温泉郷が誇る、湯量豊富で良質な天然温泉があふれる6カ所の「大湯」を巡回バスで楽しんでいただき、温泉郷の様々な見どころ味どころ、人情に触れていただく湯めぐりを実現しました。これは、点在する「大湯」を結ぶことで、地域エゴの融和やお客様と一般住民の交流の場を設けるなど地域全体で「Welcome」の姿勢があふれる街を目指す試金石にしたいと考え実施したものです。また、地元調理師会の協力のもと、渋温泉郷全旅館で地場食材を使った健康志向メニューの提供なども行いました。



柴田書店・月刊ホテル旅館賞

長野県旅館ホテル生活衛生同業組合青年部 上小支部

タイトル コモンズ支援事業 ふるさとの達人を訪ねて「ひと」ふれあいの旅路

一般部門

新たな観光ルートを探索・開拓し地域の活性化を図ることを目的に、支部内地区の歴史や文化を再発掘、再発見し周遊・滞在型ルートを創出しました。その宝を『ひとふれあいの旅路』と題し、のべ61人のふるさとの達人に観光ルートボランティアガイド「郷の語りべねっと」に登録いただくことができました。「信州の玄関口、上小はひとつだ！」を合言葉に「はじめから見えている旅より訪れて感じるこころの安らぎ」をもたらすガイドブックの作成に成功し、笑顔を伝えることができました。

